



取材のお願い

日本の月着陸機SLIM×和歌山大学12mパラボラ アマチュア無線超長距離通信実験

国内最大級（大学キャンパス内設置）の口径12mのパラボラアンテナを有する和歌山大学では、令和3年からJAXA宇宙科学研究所と共同研究を実施しています。

先日9月7日にH2Aロケットによって打ち上げられた月着陸機SLIM（成功すれば世界5番目）には、小型探査機「LEV-1」が搭載されており、共同研究の一環として和歌山局との間で通信を実施します。月面上での活躍が期待されるLEV-1との通信状況を、ぜひご取材ください。信号強度グラフ等の動作状況を御覧いただけます。

なお、LEV-1との通信はアマチュア無線帯を使う事で、アマチュア無線家向けの超長距離通信の技術普及も目的の一つです。SLIMが月到達前に、本学のアンテナを用いた月反射通信（EME）を使った研修の実施も予定しています。

9月18日の週に和歌山大からのEME研修、9月25日の週にLEV-1との第1回通信実験を予定しています。詳細な時間は和歌山大までお問い合わせ下さい。

日時：9/18の週、および9/25の週（詳細はお問い合わせ下さい）

場所：和歌山大学 電波観測通信施設（和歌山市栄谷 930）

EME通信実験：和歌山大学パラボラアンテナから発し月に反射して返ってくる疑似LEV-1電波を、世界各地のアマチュア無線家が地上で受信（9/18の週その他2023年末にも実施予定）

第2回通信実験：月軌道に入る2024年年明けを予定

第3回通信実験：2024年初頭の月面着陸後時を予定。

【参考】小型探査機LEV 1に関する資料

https://www.jaxa.jp/projects/files/youtube/sas/20220315_slim_lev_document03.pdf

本件についてのお問い合わせ

国立大学法人和歌山大学

共同利用・共同研究推進室長 / 学長補佐 / 教授 秋山演亮
〒640-8510 和歌山市栄谷930

電話 073-457-8505（研究室）、090-8177-3076（携帯）

メール akiyama@wakayama-u.ac.jp